



桜は三分、はなしは満開

ゆり北

1995 年 5 月 1 日

第 132 号

発行・光が丘パークタウン
ゆりの木北自治会
東京都板橋区赤塚新町
3-32-4-403
電話 03 (3938) 9181

第 13 回総会 特集号

安全で快適な住まいを！

楽しく助けあうまちづくり

一九九五年度 活動方針・案

はじめに

一月一七日神戸市を中心に大きな被害をもたらした「阪神・淡路大震災」は、私達団地生活者にも大きな衝撃を与え、様々な教訓を示しています。

その一つは、公団住宅がこの様な地震に耐えられるかという「安全性」の問題です。

その二は、災害時の「生活」の問題です。上下水道、ガス、電気、給湯・暖房、電話などいわゆるライフラインの被害の把握と復旧や代替措置の確保です。

その三は、高齢者・障害者・子どもをはじめとする災害弱者への援助と助け合いの「コミュニティ」の活動です。また、この団地を含む光が丘が広域避難場所に指定されていることから、団地外からの避難者への救援の問題も考えておく必要があります。

この一年は、「災害対策の活動指針づくり」を大きな柱として、会

員の教訓を集めたいと思います。

今年四月、住宅・都市整備公団の第五次家賃値上げが実施され、ゆり北もその対象になりました。額は一、三〇〇円～一、九〇〇円率にして一・六％程度でしたが、これは今までも高家賃であったことを証明したに過ぎません。引き続き、住宅・都市整備公団の家賃改訂ルールの見直しを求め、公共住宅としての役割を明確にさせる活動に取組んでいきます。

今年も設立当時の合言葉である「みんなで参加、みんなで解決」のもとに、自治会活動の重点課題と

一、安全で快適な住まいのために

(1) 安全な住まいの見地から団地の再点検を行い、関係機関との協議を通じ、災害対策の活動指針づくりを行います。

(2) 団地内の防犯・防災活動を

総会のご案内

一九九五年度(平成七年度、ゆりの木北自治会総会を左記により開催します。総会は、全会員世帯を構成員として開催いたします。ご出席をお願いいたします。

総会には、議案「ゆり北・総会特集号」をご持参下さい。お仕事などでやむをえず欠席される場合には、「委任状」を提出して下さい。

記

一、日時 五月十四日(日)

午前十時より正午

二、会場 赤塚新町小学校・体育館

一九九五年四月

光が丘ゆりの木北自治会

会長 吉柳俊孝

して、次の五項目を柱に取組みを進めます。

一、安全で、快適な住まいを維持するため、「災害対策の活動指針づくり」を中心に住宅・設備・施設の保全に取組めます。

二、住み続けられる団地として、賃貸住宅の家賃問題に取組めます。

三、コミュニケーションを広げるため、ゆりの木夏まつり・ゆり北文化展をはじめいろいろな行事を、実行委員会を組織して取組めます。

四、きれいな団地づくりをめざして、リサイクル活動に取組めます。

地域清掃活動としての「グリーンゆり北」は、夏・冬の節目の事業として団地全体での取組みを継続します。

五、地域・関係団体との交流を進め、自治会活動の活性化を図ります。

行います。(夜間・夏期・年末などのパトロール、火災予防訓練など)

(3) 賃貸住宅の住宅・設備・施設の改修を、住・都公団東京北営業所に要請します。階段手すりや段差の解消など高齢者や障害者への対応を求めます。

(4) 中水道の徹底した保守点検・早期補修・水質改善などを住・都公団東京北営業所などに要請します。

(5) 熱供給の安定した供給のため、保守点検・補修態勢の確立など、東京熱供給会社に要請します。住・都公団東京北営業所

二、住み続けられる団地のために

(1) 住宅・都市整備公団の家賃の値上げ構想に反対し、住み続けられる家賃を要求し、公団住宅自治会協議会の活動に参加します。

(2) 賃貸住宅の共益費、駐車場の料金などについて、適正な設定を求め収支状況などを明らかにさせます。

(3) 可燃ゴミ、不燃ゴミ、粗大ゴミのルールの徹底で、きれいな団地づくりを呼びかけます。

(4) リサイクル、リユースなどを通じて、ゴミの減量をはじめ

(5) 公園駐車場の設置計画については、「自由に遊べる広場」を対置して要望します。

(6) 団地周辺の環境を守るため、交通規制、取締まりを、関係機関に求めます。

(7) 中学校予定地の計画変更については、老人いこいの家や社会教育施設など周辺住民の意見を反映させます。

(8) ゆりの木夏まつり、ゆり北文化展を行います。

(9) 長寿を祝うつどいを行うほか、ゆりの木会の活動を援助します。

(10) 花見会、キャンプ、ハイキングなど青少年を中心に大人も楽しめる事業を計画します。

(11) 光が丘連絡協会の活動・事業に参加します。

(12) 自治会活動への参加を広げるため、専門部活動・実行委員会など参加形態を工夫します。

1995 年度 一般会計予算 (案)

収入の部

科 目	予 算 額	前年度予算	比較増 減	説 明
1 会費	2,232,000	2,232,000	0	@ 300 × 12 × 620
2 区委託助成金	294,000	280,000	14,000	区委託金 200,000 防災組織助成金 64,000 青健他 30,000
3 雑収入	20,000	50,000	△ 30,000	その他の収入 20,000
4 預金利子	1,000	2,000	△ 1,000	預金利子 1,000
5 特別会計繰入金	0	0	0	
6 前年度繰越金	705,319	500,076	205,243	前年度繰越 705,319
合 計	3,252,319	3,064,076	188,243	

支出の部

科 目	予 算 額	前年度予算	比較増 減	説 明
1 総会費	180,000	180,000	0	総会議案 140,000 総会準備他 40,000
2 事務費	350,000	300,000	50,000	コピーリース 200,000 会場費 30,000 事務用品他 120,000
3 渉外費	278,000	278,000	0	町連本部支部 70,000 自治協 84,000 光が丘連絡協他 22,000 防火協会他 22,000 祝金・会費 80,000
4 事業費	800,000	800,000	0	夏まつり負担金 400,000 チケット 180,000 文化展 50,000 運動会 50,000 お花見 20,000 キャンプ 20,000 青健事業 30,000 その他 50,000
5 住宅対策活動費	100,000	100,000	0	家賃運動 50,000 住まいのマナー 50,000
6 環境防災活動費	180,000	100,000	80,000	防災訓練 70,000 防災方針づくり 80,000 夜警・自転車撤去 30,000
7 広報費	670,000	770,000	△ 100,000	会報発行 620,000 編集経費 50,000
8 厚生活動費	270,000	270,000	0	敬老会 150,000 ゆりの木会援助 40,000 リサイクル他 50,000 弔慰金他 30,000 自治会備品 50,000
9 備品費	50,000	50,000	0	
10 周年事業積立金	0	0	0	
11 予備費	374,319	216,076	158,243	
合 計	3,252,319	3,064,076	188,243	

1995 年度 特別会計予算 (案)

収入の部

科 目	予 算 額	前年度予算	比較増 減	説 明
繰越金	599,929	501,264	98,665	前年度より繰越
今年度積立	0	0	0	他会計より繰入
預金利子	1,000	3,000	△ 2,000	預金利子
合 計	600,929	504,264	96,665	

支出の部

科 目	予 算 額	前年度予算	比較増 減	説 明
周年事業費	600,929	504,264	96,665	周年事業
合 計	600,929	504,264	96,665	

力します。

(3) 町会連合会下赤塚支部、青少年健全育成下赤塚地区委員会の活動・事業に参加します。

(4) 一三反自治協・全国自治協の活動・事業に参加します。

(5) 光が丘連絡協会の活動・事業に参加します。

(6) 自治会活動への参加を広げるため、専門部活動・実行委員会など参加形態を工夫します。

四、きれいな団地づくりのために

(1) 可燃ゴミ、不燃ゴミ、粗大ゴミのルールの徹底で、きれいな団地づくりを呼びかけます。

(2) リサイクル、リユースなどを通じて、ゴミの減量をはじめ

(3) 「グリーンゆり北」を、年二回を目途に継続します。

(4) 冬期の除雪活動を行います。

五、地域との交流、自治会の活性化のために

(1) 住宅管理組合と協力、共同

(2) 学校・児童館・保育園などの「地域懇談会」に参加し、協



一九九四年度活動報告

この一年間も、「快適な住まいと暮らしを／明るく楽しいまちづくり」を基本にいろいろ取組みを行いました。

昨年七月に十四号棟で二戸が燃える火災がありました。いままではボヤ程度で、今回初めて消防機関による消火放水を行う火災を経験しました。また一月には阪神・淡路大震災があり、直ちに救援活動に取組みましたが、災害に対する対応を真剣に考える必要を感じました。

また、賃貸住宅の家賃問題では、実施時期の半年の凍結、値上げ幅の圧縮、敷金差額の徴収とりやめなどの成果もありましたが、家賃値上げのルールを見直しは実現しませんでした。今後は、値上げ家賃の使いみちを、修繕や適正な管理を行うよう求めていきます。

恒例としてきた「ゆり北文化展」が、会場の都合により中止になったことは残念でしたが、94ゆりの木夏まつりではこれも実行委員の大活躍と小野上村物産店の実施で新たな盛り上がりがありました。以下、この一年間の取組みをまとめて報告します。

一、快適な住まいのために

(1) 団地内修繕要求

今年度も一月下旬に賃貸住宅を対象とした団地内点検を各棟世話人を交えて実施し、三月初旬これらの修繕項目をまとめ住都公団東京北営業所に申し入れました。

主要要求項目としては、各棟に散見する外壁部における塗装のはがれ・亀裂・鉄筋露出・錆の対策、階段・通路側の手すり・支柱コンクリート部における欠けや亀裂の補修、一号楼各階通路ビニールシートの張り替え、十四号棟北側階段の雨雪よけ庇の設置、各種防災設備の点検および改善、さらにはこの間の継続協議事項となっている一号楼通路側アルミ格子の防犯対策や十二号・十四号棟最上階の雨よけひさしの設置、一号・十四号棟の給湯各戸配管逆止弁の設置、植栽の補充、等々となっています。

(2) 賃貸住宅のアンケート実施

ゆり北団地は入居開始(一九八三年)から十二年が過ぎましたので、昨年九月に賃貸住宅(二、十一、十二、十三、十四号棟三四一世帯)を対象に、住宅設備の劣化や室内の汚れなど、修繕の必要な住宅の問題点を問うアンケートを実施しました。寄せられた回答は一三〇世帯で、回収率は三八・一％です。

問題有りは、なんと九九％で、やはり各ご家庭とも何らかの不具合のあることが明らかになりました。その内、七一％が修理済みですが、未修理も二九％あります。これは、日常生活に支障のない軽度の不具合でしょう。また、有償・無償の比率は半々でした。

次に具体的に、アンケートの結果を述べてみましょう。天井・壁のひび割れ、化粧紙・壁紙の剥がれは、半分以上が入居後十年以上の世帯となっています。



汗も流れる、自転車整理



好評、採りたて小野上市

① 区防災訓練の参加

七月三十一日赤塚小学校で行われた板橋区総合防災訓練拠点訓練には、休日に行われたこともあり約四十名が参加して訓練を行いました。その後の阪神・淡路大震災の発生を考えると訓練の重要性を深く認識し次年度の訓練はよりいっそう真剣に取り組みが必要があると思われます。

② 夏期夜間パトロールの実施

八月より九月にかけて例年通り夜間パトロールを実施しました。今年は開始時間を九時三〇分に、所定場所以外の駐車、一昨年多かった夜間に団地外からきてシンナー遊びをする中高生への注意を目的に行いましたが、今年はこれらは少なく平穏にパトロールが実施できました。

ただ所定場所以外の駐車については、花壇を移動して常習的に駐車をしているものもあり、火災等の緊急時は明らかに妨げになります。事実七月の十四号棟の火災の際も消防車が進入出来ず、消火活動の遅れを生み出した。自治会としては、これらを強制的に排除することは出来ず、住民各位の自覚を待つ以外に無いのが現状ですが、パトロールにより台数が減少することも事実でした。

③ ゆり北防災訓練の実施

今年の防災訓練は、例年の小学校校庭に於ける屋外の訓練とは趣を変えて、小学校の屋内において消防署からのビデオ、講習を中心とした座学と消火器の操作訓練を行いました。今年は団地内での火災もあり例年よりは若干参加者は多かったが、住民の数に比べるとまだまだその数は少なく、防災意識をより高める必要があるでしょう。

④ 年末夜間パトロールの実施

例年どおり年末パトロールを実施いたしました。今年は初日に浮浪者一名を発見したほかは、所定場所以外の駐車も少なく、また中高生の「たむろ」も無く平穏に終了しました。年末パトロールについては、保育園前にテントを設置することもあり、子供達の参加もあり自治会活動へのボランティアとしての参加を意識づけるうえでも重要なものと思われまます。

(4) 阪神・淡路大震災の救援

一月十七日兵庫県南部を襲ったマグニチュード7の大地震は、自然の威力と大都市の脆さをまざまざと見せつけました。

二十数万人の罹災者を救援する活動は、全国各地で、様々な形で取り組まれました。

ゆりの木北自治会でも、発生の直ぐ後の日曜日(二月二十二日)に募金と救援品の受付を行いました。募金は総額四七八・一二円が集まり、板橋区町会連合会に五万円を、二三区自治協に四二八・一二円を拠出しました。

救援品はゆうパックの箱で七一箱(約五〇〇KG)をおもに西宮市に送り出しました。

(参考) 板橋区町会連合会では、三四・八七・六二二円を日赤を通じて被災地に贈りました。

二三区自治協では、十九団地から五、六八六・六二二円を集め、関西自治協に贈りました。

全国集計では四九、四七二・二一〇円になります。

関西自治協では、団地所在の市に贈るほか、自治協独自の救援活動(炊き出しなど)の経費に充てています。

二、住み続けられる団地のために

一九九四年三月住宅・都市整備公団は、全国平均で三、三〇〇円(最高限度額一DK七、〇〇円、2DK八、〇〇円、3DK九、〇〇円)、引上げ率九％となる第五次家賃値上げを建設省に認可申請しました。

全国自治協では緊急署名を行い、ゆり北でも一週間で一五四

世帯、四七〇名の署名が集まりました。

住宅・都市整備公団は値上げの理由を「賃貸住宅の家賃は住宅および敷地の使用の対価として、賃貸住宅相互間の家賃の均衡、維持管理費の確保、負担の公平の確保等の観点から、その時々々の経済状況、立地、便益等の変化に即して定期的に見直し、適正な家賃との間に格差が生じている場合には、これを改定する。」としています。従って「基準」はあくまでも市場の動向、経済状態の変化です。このことは入居者の家計がどうなっているかは無関係に決められてしま

います。全国自治協では、土地や減価償却については当初家賃の算定において組み込まれてお



くりかえしの訓練が大事です

◆活動日誌◆

四月

3 お花見(光が丘公園)

6 青健・下赤塚地区会計監査(赤塚庁舎)

8 赤塚新町小入学式

10 町会長・自治会長会議(赤塚庁舎)

12 役員選挙管理委員会(12号棟集会所)

14 家賃問題署名提出(23区自治協)

15 学校・地域連絡会(赤塚庁舎)

17 決算印刷(成増社会教育会館)

19 最終役員会(12号棟集会所)

20 「ゆり北」1220号(総会特集号)発行

21 役員選挙管理委員会(12号棟集会所)

23 青健・下赤塚地区総会(赤塚庁舎)

24 役員信任投票(ゆりの木保育園前)

25 委任状集約(12号棟集会所)

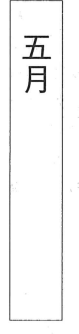
26 自治会総会(赤塚新町小学校)

27 青健・下赤塚地区実行委員会(赤塚庁舎)

28 青健・下赤塚地区親子ハイキング(鐘撞堂山)

29 光が丘連絡協幹事会(旭町南地区区民館)

30 全国自治協国会要請行動(議員会館)



さわやかな風、青健ハイイク

五月

7 役員会(12号棟集会所)

8 住宅対策部会(12号棟集会所)

9 町会長・自治会長会議(赤塚庁舎)

10 青健・下赤塚地区親子ハイキング(鐘撞堂山)

11 光が丘連絡協幹事会(旭町南地区区民館)

12 全国自治協国会要請行動(議員会館)

13 役員会(12号棟集会所)

14 住宅管理組合・大規模工事竣工式(赤塚光が丘集会所)

15 青健・尾瀬ハイキング参加者説明会(赤塚庁舎)

16 夏期パトロール(9・13まで十回)

17 夏まつり子ども実行委員会(12号棟集会所)

18 役員会・夏まつり実行委員会(12号棟集会所)

19 光が丘連絡協・第1回幹事

20 光が丘連絡協・第1回幹事

21 光が丘連絡協・第1回幹事

22 光が丘連絡協・第1回幹事

23 光が丘連絡協・第1回幹事

24 光が丘連絡協・第1回幹事

25 光が丘連絡協・第1回幹事

26 光が丘連絡協・第1回幹事

27 光が丘連絡協・第1回幹事

28 光が丘連絡協・第1回幹事

29 光が丘連絡協・第1回幹事

30 光が丘連絡協・第1回幹事

六月

3 役員会(12号棟集会所)

4 光が丘連絡協・臨時幹事会(光が丘区民センター)

5 二三区自治協・総会(綾瀬ブルミエ)

6 立石家通夜参列(大久保・全龍寺)

7 ゆりの木夏まつり・ゆりの木商店会と打ち合わせ

8 町会長・自治会長会議(赤塚庁舎)

9 「ゆり北」1222号発行

10 光が丘連絡協・総会(光が丘地区区民館)

11 役員会(12号棟集会所)

12 長尾家告別式参列

13 環境・防災部会(12号棟集会所)

14 町会長・自治会長会議(赤塚庁舎)

15 世話人会議(12号棟集会所)

16 住宅管理組合・大規模工事竣工式(赤塚光が丘集会所)

17 青健・尾瀬ハイキング参加者説明会(赤塚庁舎)

18 夏期パトロール(9・13まで十回)

19 夏まつり子ども実行委員会(12号棟集会所)

り、値上げの理由にはならないと主張しています。

当初は十月実施の予定でしたが、政府の「公共料金の値上げ凍結」方針により見送られました。

一三三自治協では、九月九日には団地代表者会議を行い、家賃値上げの凍結継続、改訂ルールの見直し、国会での集中審議を求める運動に取り組みました。

九四全国統一行動にあたってゆりの木北自治会では、賃貸住宅を対象に署名とカンパに取組み、二七〇世帯八三五名の署名とカンパも昨年を上回る二二、六〇〇円が集まりました。

十二月七日には「住まいは福祉」をスローガンに全国公団住宅居住者総決起大会が開かれました。そこでは①定住を保障する家賃と住宅を、②建替え家賃の引き下げを、③住宅・都市整備公団の民営化反対の三つを決議しました。

①においては、誰でも安心して住み続けられるようにするために、福祉的施策を取り込んだ公団家賃制度にして、居住者の収入実態などに応じて定めること、公営住宅に準じた減免制度をつくる。

②においては、建替え事業を抜本的に改めさせ、公営住宅に準じて従前居住者の地位を保全し住み続けられるようにすること。地価の再評価による高家賃の引き下げを要求する。

③においては、公共住宅政策を拡充させ、国・地方自治体の責任で「住まいは福祉」に相應しいまづくり、住宅づくりをさせ、民間企業への下請化による管理水準の低下に反対する。ということ。

村山内閣に変わってから、公共料金の凍結はなしくずし的に解除され、公団家賃についても十二月末に国会の集中審議もな

く認可されてしまいました。内容では、①最高限度額を一、〇〇〇円圧縮する。②敷金の追加徴収は認めない。③低所得者等への特別措置を拡大する。④実施時期は平成七年四月とする。⑤増収額は、維持管理経費に充てるとともに、家賃抑制にも充当する。

となっています。

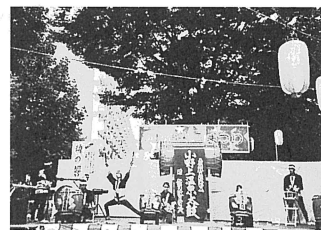
この結果全国平均の値上げ額は申請と同じ三、三〇〇円、率では八・六％で申請に対してたった〇・四％の圧縮に過ぎません。

ゆり北の今回の値上げは、1LDK一、三〇〇円から3DK一、九〇〇円の間に分布してい

三、楽しい団地づくりのために

(1) 94ゆりの木夏まつり

今年の夏まつりのメインテーマは「小野上村」でした。前年に続き小野上温泉太鼓に加え「物産店」を行いました。その日の早朝畑で取り入れた沢山の野菜と農産加工品がほぼ完売になりました。都市と農村の交流活動を進めていきたいと思っています。第一日目のステージ開幕



今年も響いた小野上太鼓

方から二四九、〇〇〇円が寄せられました。

反省点としては、その一つはこどもの実行委員に比べ、大人の実行委員の出足が遅く、企画の組み立てに苦労しています。おまつり人間の積極的な参加を期待しております。その二は会場のゴミの分別や片付け、清掃

の問題です。こうした舞台裏の仕事が手不足になっています。

子供実行委員の活躍も益々充実してきました。

ポスターづくり、買い出し、お店の準備、そして本番とみんなが力を合わせて頑張りました。

リサイクル広場も、恒例の古本バザーにフリーマーケットも加わり変化に富んできました。

このおまつりを成功させたものとして、会員の「おまつり協賛金」があります。一一五名の

ます。これは一見少額のように見えますが、昭和五十年代の新設団地は、当初家賃そのものが

高く設定されていたものであり、理由の無い値上げには反対すべきだと考えます。今後とも公団の値上げルールの見直しを求め、

住み良いゆり北にしていかなければなりません。

なかったことが反省点でした。

(3) 中止したゆり北文化展

秋の恒例行事となっており、理由の無い値上げには反対すべきだと考えます。今後とも公団の値上げルールの見直しを求め、

住み良いゆり北にしていかなければなりません。

(4) 長寿を祝うつどい

九月十五日の敬老の日恒例の「つどい」を行いました。対象は団地に居住する六十五歳以上の方一五三名(男六〇名、女九三名)です。

当日は自治会女性役員の手作りのお物産に舌鼓をうち、楽し

四、きれいな団地づくりのために

年末大掃除、自転車整理の実施

例年どおり年末大掃除会と不要自転車整理を実施しました。不要自転車の整理においては、例年の荷札を付ける方式は、人手を多く必要とすること、いた

ずらで荷札を取られることもあり、今年は「ゆりの木シール」を更新し、団地内居住者の自転車に貼っていただき所有関係を明らかにする方法に変更し、不要

五、地域との交流、自治会の活性化のために

(1) 住宅管理組合や商店会との協力

事前の説明会を行うべきであったことと、大人の参加が少

い一時を過ごしました。出席は三名でした。七十歳以上の八三名にお祝いの「どらやき」を贈りました。

(5) 号棟懇談会と

住民の輪を広げるために、各号棟の懇談会を援助することとしていましたが、今年も十号棟で「新年会」が持たれただけで

した。場所の確保や経費の助成(会場使用料など)を協力したいと思

切っています。乞うご期待です。

同好会では、アウトドアクラブに続いて、夏まつりを契機に「おどりの会」が出来ています。

来年も舞台上がろうと張り切っています。乞うご期待です。

トバイについては、板橋区に引渡し整理しました。二月十日に、例年より多い約二百五十台を整理しました。

毎年なぜこれだけの不要・不明な自転車、オートバイが発生するの不思議であります。不要になった自転車、オートバイは、持ち主の責任で処分をお願い

します。大掃除会については定着し、参加人員も多く順調に終了しました。

今年も、ゆりの木通り北住宅管理組合と、夏期・年末バトロールを始め、自転車整理、年末大掃除などを通じて団地の環境、防災、防犯の面で協力をしています。

商店会とは、ゆりの木夏まつりを共催で行うほか、長寿を祝う集いにも協力をいただきました。

(2) 赤塚新町小学校やゆりの木児童館との協力

入学式・運動会・卒業式など学校行事に表敬を行いました。夏のラジオ体操は、PTA事業

として行われていますが、参加賞の提供、交通安全指導を行っています。

児童館には、地域懇談会に参加し、「ゆりのきみん」のまつり」にも協力しました。

(3) 板橋区、町連、青健・下赤塚地区関係

板橋区とは、掲示板の管理、区のお知らせの回覧・掲示、自転車整理ルールの推進について委託を受け、またリサイクル活動推進事業でも協力をしていま

す。住民防災組織については、住宅管理組合を含めたかたちでその事務局を自治会が行っています。

町の功労者として、自治活動で葉山博昭さん、横川喜代さんが、防災本部長で吉柳俊孝さんが、集団回収でゆりの木会が、それぞれ表彰されました。

町連の、歳末助け合い募金、阪神・淡路大震災救援募金に協力をしました。支部の新年会には当番町会として参加しました。

青健・下赤塚地区の事業には三名の実行委員を送り、親子ハイキング、地域こどもまつり、尾瀬ハイキング、大運動会、こどもいもほり、成人の日つどいなどに参加しました。また、委員研修に二名が参加しました。

清掃協力会の事業としての施設見学には三名が参加しました。

(4) 全国自治協・二三区自治協関係

家賃問題を中心に自治協の運動に参加しました。(別項に詳記)

阪神・淡路大震災救援募金を一月二十二日に行い、町連に五万円を拠出し、残りの四二八、一二二円を拠出しました。

また、おおもね二か月ごとに開かれた北ブロック会議に参加し団地の情報交換を行いました。

(5) 光が丘連絡協

パチンコ店出店反対運動については、光が丘連絡協として「白紙撤回を求める要望書」を住・都公団東京支社長に送りま

会(光が丘地区区民館)「ゆり北」123号発行
27 青健・下赤塚地区尾瀬ハイキング
29 広報部会(12号棟集会所)
30 夏まつりこども実行委員会(12号棟集会所)
31 むつみ台団地夏まつり表敬
板橋区拠点防災訓練(下赤塚小)
十四号棟火災対応



猛暑に負けずミニキャンプ

八月

4 中田家通夜参列(8・5告別式参列)
6 夏まつりこども実行委員会
6 買い出し
6 7 ミニキャンプ(中学校
予定地)
12 町会長・自治会長会議(赤
塚庁舎)
13 夏まつり協賛依頼
18 夏まつり事務局(12号棟集
会所)
20 夏まつり協賛依頼
役員会・夏まつり実行委員
会(12号棟集会所)
21 夏まつり準備
22 31 夏休みラジオ体操交
通安全指導
24 夏まつり実行委員会説明会
(12号棟集会所)
25 「ゆり北」124号発行
27 夏まつり設置
28 ゆりの木夏まつり
新保家告別式参列



老化防止に合唱・踊り

九月

4 住まいは人権集会(葛飾区
原田小)
8 役員会(12号棟集会所)
9 町会長・自治会長会議(赤
塚庁舎)
全国自治協・団地代表者会
議(国会)
11 二三区自治協・北ブロッ
ク会議(むつみ台)
12 光が丘連絡協・自治会部
会(光が丘地区区民館)
13 住宅対策部会(12号棟集
会所)
15 広報部会
17 長寿を祝うつどい(赤塚
光が丘集会所)
19 夏まつり実行委員会反省
会(12号棟集会所)
23 慰労会(JOY赤塚)
25 住宅対策部会(12号棟集
会所)
28 住宅対策部会・アンケート
用紙配布
「ゆり北」125号発行
二三区自治協・団地代表
者会議(二三区自治協)
村上家通夜参列(5号棟
集会所)(29告別式参列)
30 区民大運動会競技役員説
明会(赤塚庁舎)
住宅対策部会・アンケート
用紙回収

1 赤塚第三中・運動会表敬
(赤塚第三中)
7 役員会(12号棟集会所)
町会長・自治会長会議(赤
塚庁舎)
8 環境防災部会
区民大運動会・設置(下赤
塚小学校)
9 区民大運動会(下赤塚小学
校)
20 住宅対策部会(12号棟集
会所)
町会長・自治会長支部研
修会(江戸東京博物館他)
22 広報部会
24 住宅対策部会
加賀谷家通夜参列(26告
別式参列)
25 役員会(12号棟集会所)
27 役員会(12号棟集会所)
28 役員会(12号棟集会所)
29 役員会(12号棟集会所)

自治会入会状況

1995年3月末現在				
	世帯数	94年 3月末	95年 3月末	入会率 (%)
1号棟	96	81	76	79.2
2号棟	45	29	27	60.0
3号棟	39	30	28	71.8
4号棟	77	68	67	87.0
5号棟	76	63	59	77.6
6号棟	35	31	30	85.7
7号棟	22	19	18	81.8
8号棟	25	20	19	76.0
9号棟	22	19	19	86.4
10号棟	105	84	87	82.9
11号棟	99	69	71	71.7
12号棟	33	28	27	81.8
13号棟	50	35	33	66.0
14号棟	63	43	41	65.1
合計	787	619	602	76.1

今年度は事務局長が欠員でしたので活動がやや消極的であったように思います。なお会計の加賀谷宏さんが十一月末に転居

した。具体的な反対運動としては「ごめんだ会議」が、十二月に「パチンコ店出店反対運動交流集会」を行いました。東京都内各地と岩手、草津などから参加者がありました。買戻しについて仮処分申請も行いましたが、買戻し特約期限の五年が過ぎたため訴訟としては取下げを余儀無くされました。

新たな運動の展開が求められています。
熱供給、工業用水道、C I Sなど団地の共通施設について見学会、懇談会も行われました。阪神・淡路大震災を期に防災計画の見直しも検討されています。大通り南団地管理組合では前の理事長による多額の横領事件が発覚しました。光が丘連絡協の副会長であったので大通り南団地管理組合からの通告を受けて解任しました。役員まかせではいけないとの「教訓」でもあります。

（6）世話人会議・役員会
今年度から自治委員制度から世話人制度に切替え、総会と役員会を決定機関とし、世話人さんは各棟の日常活動に参加していただくことにしました。世話人会は七月と十二月の二回行いました。
役員会は、おおむね毎月とし一〇回（三月末現在）行いました。週末の夜の開催でしたが出席は良好でした。

（7）広報活動
自治会広報「ゆり北」は、一、二一号から一三二一号まで十一回発行しました。ゆりの木夏まつり特集号の四ページを除き二ページで発行しました。今年は、シリーズものとして厚生事業部の「リサイクルニュース」（四回）西村さんの「我がワンパク時代」（三回・連載中）を載せています。その他十九名の方から原稿をいただきました。投稿で支えて下さった会員の皆様に感謝いたします。

（8）リサイクル活動
もつと取り組みたかった活動であります。夏まつりの古本バザー、フリーマーケットのみの活動で終わってしまった感があります。
ビンポットの設置や缶の回収などは、区の施策の遅れ（中継施設の確保が出来ない）もあって進みませんでした。また、この運動には草の根的な地道なマンパワーも必要です。日曜日まで休日回収の方法も考える必要があります。

様々な課題を一つずつ解決しながら、リサイクル、リユースへの取組みを考えたいと思います。

されたので、辛島副会長に会計事務を担当していただきました。

★一号棟
役員Ⅱ菅原（二〇六） 小山（四〇二） 田中（六〇三）
世話人Ⅱ和田（三〇七） 小林（四〇六） 梅村（五〇六）
★二号棟
役員Ⅱ辛島（三〇三）
世話人Ⅱ山下（四〇一） 大城（四〇四） 太田（五〇五） 樋口（三〇七） 加地（二〇九）
★三号棟
世話人Ⅱ大迫（二〇二） 6月まで、城田（五〇三） 佐野（三〇五） 竹居（五〇七）
★四号棟
役員Ⅱ吉柳（四〇三） 林（二〇

〇二）
世話人Ⅱ三国（二〇二） 野村（三〇五） 吉田（九〇八） 田倉（一〇三）
★五号棟
役員Ⅱ葉山（四〇四） 濱田（五〇二） 高橋（九〇六）
世話人Ⅱ塩浦（二〇一） 西井（二〇二） 江口（二〇三） 三原（三〇四） 川島（三〇五） 山元（四〇六） 神保（三〇七） 田島（三〇八）
★六号棟
役員Ⅱ佐竹（五〇四）
会計監査Ⅱ横川（三〇五）
世話人Ⅱ岡田（三〇一） 鳥羽（四

〇二）
★七号棟
世話人Ⅱ藤崎（二〇四） 柳沢（二〇五）
★八号棟
世話人Ⅱ柏倉（二〇五）
★九号棟
世話人Ⅱ蔵内（二〇二）
★十号棟
役員Ⅱ阿部・幸（二二四） 内田（四二一） 小林（六一二） 阿部・た（八〇九）
世話人Ⅱ小島（七〇一） 貝塚（九〇二） 伊東（六〇四） 中島（五〇七） 藤田（八〇八） 梶（三二

★十一号棟
役員Ⅱ安倍（九二二） 加賀谷（二〇八） 12月まで
世話人Ⅱ竹内（三〇九） 長谷川（四〇三） 岡原（五二三） 土屋（六〇六） 吉田（七〇二） 古賀（八〇九） 民谷（九〇三）
★十二号棟
会計監査Ⅱ原島（五〇三）
世話人Ⅱ林（三〇五） 浦沢（四〇八） 荒木（五〇四）
★十三号棟
役員Ⅱ杉山（三〇一）
世話人Ⅱ木内（六〇二） 清川（六〇三） 芦田（八〇二） 高見沢（九〇二）
★十四号棟
役員Ⅱ西沢（三二四）
世話人Ⅱ有泉（三二二）

一年間、ご苦勞さまでした（敬称略）

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	増 △減	説 明
1 会 費	2,232,000	2,132,400	△ 99,600	@ 300 × 7,108 口（収入率 99.2%）
2 区委託助成金	280,000	302,480	22,480	区委託金 204,280（揭示・ちらし 124,360 / リサイクル 44,400 / 自転車 35,520） 防災助成 64,400 青健補助 33,800
3 雑収入	50,000	146,015	96,015	自治協カンパ 123,600 花見祝金 5,000 総会・祝金 15,000 プロパン使用他 2,415
4 預金利子	2,000	750	△ 1,250	預金利子（上期 371、下期 379）
5 特別会計繰出金	0	0	0	
6 前年度繰越金	500,076	500,076	0	前年度繰越 500,076
合 計	3,064,076	3,081,721	17,645	

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	残 額	説 明
1 総会費	260,000	250,913	9,087	総会議案特集 206,618 総会懇親会 40,875 総会事務費 3,420 （予算額・予備費より 80,000 を充当）
2 事務費	300,000	264,483	35,517	コピーリース 144,612 コピーキット交換 41,406 集会所使用料 20,220 郵便料金 14,410 事務用品 15,803 封筒印刷 24,132 役員新年会 3,900
3 渉外費	278,000	262,709	15,291	町連支部本部費 67,600 23 区自治協 49,509 光が丘連絡協 12,000 防火協会 15,800 清掃協力会 5,330 祝金・会費 102,470 ごめんだ会議 10,000
4 事業費	800,000	676,795	123,205	夏まつり負担金 300,000 夏まつりチケット 168,500 ラジオ体操 25,000 役員研修会他 65,880 お花見 15,560 運動会 42,414 キャンプ 24,091 青健事業 35,350
5 住宅対策活動費	100,000	88,780	11,220	カンパ自治協上納 75,000 住宅点検 1,780 資料 12,000
6 環境防災活動費	100,000	96,388	3,612	大掃除会 46,947 バトロール他 12,000 防災訓練 37,441
7 広報費	770,000	521,209	248,791	ゆり北発行 482,297 (2P × 10 回、4P × 1 回) 写真代など 38,912
8 厚生活動費	270,000	215,125	54,875	敬老会 113,017 弔慰金（7 名） 35,000 ゆりの木会清掃 44,400 歳末助合い 20,000 阪神淡路大震災救援活動 2,708
9 備品費	50,000	0	50,000	
10 予備費	136,076	0	136,076	
合 計	3,064,076	2,376,402	687,674	（予算額・総会費に 80,000 を充当）

収入合計 3,081,721 円、 支出合計 2,376,402 円、 次年度繰越金 705,319 円（預金 395,958 円 / 現金 309,361 円）

1994 年度 特別会計決算書

科 目	予 算 額	決 算 額	増 △減	説 明
繰越金	501,264	501,264	0	前年度積立金 501,264
今年度積立	0	98,653	98,653	夏まつりお楽しみコーナー収益 98,653
預金利子	3,000	12	△ 2,988	預金利子（下期 12）
合 計	504,264	599,929	96,665	

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	残 額	説 明
周年事業費	504,264	0	504,264	
合 計	504,264	0	504,264	

収入合計 599,929 円、 支出合計 0 円、 次年度繰越金（積立金現在高） 599,929 円（定期預金 500,000 円 / 普通預金 99,929 円）

13 住宅対策部・団地点検案内
8 住宅対策部会（12号棟集会所）
7 役員会（12号棟集会所）
5 新年賀詞交換会（東板橋体育館）
1 「ゆり北」127号発行



火の用心に、チビッ子も参加

23 大掃除会・自転車整理
18 歳末夜警
16 青健・下赤塚地区実行委員会（赤塚庁舎）
13 町の功労者表彰式（文化会館）
9 広報部会
町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
7 全国自治協全国公団住宅居住者総決起集会（千代田公会堂）
4 世話人会議（12号棟集会所）
3 パチンコ出店反対運動交流集会（光が丘区民センター）
27 役員会（12号棟集会所）
26 光が丘連絡協・幹事会（光が丘地区区民館）
25 「ゆり北」126号発行

11 広報部会（12号棟集会所）
9 二三区自治協北ブロック会議（高島平三丁目）
19 ゆりの木児童館・みんなのまつり（ゆりの木児童館）
20 住宅対策部会（12号棟集会所）
19 光が丘連絡協・自治会部会（光が丘地区区民館）
25 「ゆり北」126号発行
27 役員会（12号棟集会所）
26 光が丘連絡協・幹事会（光が丘地区区民館）

25 赤塚第三中卒業式表敬
22 赤塚新町小卒業を祝う会
20 赤塚新町小卒業式表敬
17 「ゆり北」130号発行
15 青健・下赤塚地区理事・実行委員懇談会（赤塚庁舎）
14 役員会（12号棟集会所）
10 清掃協力会施設見学
3 二三区自治協・北ブロック会議（王子五丁目団地）
2 町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
1 光が丘連絡協・C I S 見学

26 「ゆり北」129号発行
25 光が丘連絡協・自治会部会
22 住宅対策部会（12号棟集会所）
18 光が丘連絡協・C I S 見学

15 下赤塚地区コミュニティ・ミニ・シンポジウム（赤塚庁舎）
10 住宅対策部会（12号棟集会所）
9 広報部会（12号棟集会所）
8 町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
4 バトロール（4・7まで八回）
3 二三区自治協・北ブロック会議（大通り中央1号棟）
2 会計引継ぎ・中間監査（5号棟集会所）
1 役員会（12号棟集会所）
22 広報部会（12号棟集会所）
21 町会長・自治会長会議（赤塚庁舎）
16 成人の日の集い（赤塚庁舎）
15 光が丘連絡協新年交流会（光が丘区民センター）
6 町連・下赤塚支部新年会（赤塚庁舎）
5 十号棟懇談会（赤塚光が丘集会所）
22 阪神・淡路大震災救援活動（12号棟集会所）
23 住宅対策部・団地点検
29 阪神・淡路大震災救援物資送付（板橋西郵便局）
25 「ゆり北」128号発行
29 ゆりの木会新年会（赤塚光が丘集会所）
25 光が丘連絡協幹事会（光が丘地区区民館）

2 二月
1 配布
成人の日の集い（赤塚庁舎）
15 光が丘連絡協新年交流会（光が丘区民センター）
16 町連・下赤塚支部新年会（赤塚庁舎）
21 十号棟懇談会（赤塚光が丘集会所）
22 阪神・淡路大震災救援活動（12号棟集会所）
23 住宅対策部・団地点検
29 阪神・淡路大震災救援物資送付（板橋西郵便局）
25 「ゆり北」128号発行
29 ゆりの木会新年会（赤塚光が丘集会所）
25 光が丘連絡協幹事会（光が丘地区区民館）